

地域福祉に関する事業者（専門職）・団体アンケートの ご協力をお願い

日ごろより市政及び社会福祉協議会の運営にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、鶴ヶ島市及び鶴ヶ島市社会福祉協議会では、安心して暮らせる地域づくりを目的とした「第3次鶴ヶ島市地域福祉計画・鶴ヶ島市社会福祉協議会地域福祉活動計画」を策定します。

この計画の策定に当たり、事業者（地域住民と直接関わる専門職の方）や団体の皆様の地域福祉に関する考えやご意見をお寄せいただき、計画策定の資料にさせていただきますと考えております。

つきましては、今後の地域福祉を発展させるため、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、ご回答いただいた内容は、統計的に処理するもので、この調査の目的以外に使用したり、皆様にご迷惑をおかけすることはございません。

令和2年12月

鶴ヶ島市長

齋藤 芳久

鶴ヶ島市社会福祉協議会 会長

成瀬 宥一

～ ご回答へのお願い ～

1. ご回答者

- (1) 事業者及び福祉サービスを提供されている専門職の方（ケアマネジャー、ヘルパー等）
※事業所内の専門職の方の意見を可能な範囲で集約のうえ、ご回答ください。
- (2) 団体（ボランティア市民活動団体・サロン等）の団体の代表者の方
※団体の会員（スタッフ）の意見を可能な範囲で集約のうえ、ご回答ください。

2. 回答期限：令和2年12月31日（木）

3. 回答方法（①または②どちらかでご回答ください）

①インターネット（鶴ヶ島市電子申請・届出サービス）による回答

【URL】

https://s-kantan.jp/city-tsurugashima-saitama-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=19690

※回答方法については、別紙1のとおりです。

②紙の調査票（コピー可）による回答

※紙での回答の場合は、問い合わせ先への持参または同封の封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

■地域福祉計画とは

第6次鶴ヶ島市総合計画（基本構想・前期基本計画）と調和を図り、地域福祉を推進する計画で社会福祉法第107条の規定に基づく行政計画です。また、地域における高齢者、障害者及び児童福祉、その他の福祉の各分野における共通的な事項を記載する上位計画としても位置付けています。

■地域福祉活動計画とは

社会福祉協議会が民間活動計画として市民とともに策定し、市民と相互に協力し合い、地域福祉を推進するための活動・行動計画です。

※第2次地域福祉計画に続き、市及び社会福祉協議会は、市の地域福祉における現状及び課題を把握し、より効果的な地域活動の展開を図るために第3次地域福祉計画・鶴ヶ島市社会福祉協議会地域福祉活動計画を協働して策定します。

【問い合わせ先】

鶴ヶ島市 健康福祉部 福祉政策課 岸田・望月 電話：049-271-1111（内線286）
 （E-mail：10500010@city.tsurugashima.lg.jp）
 鶴ヶ島市社会福祉協議会 牧野・宮城 電話：049-271-6011
 （E-mail：honbu@tsurusha.or.jp）



<事業者又は団体の組織についてお書きください。>

回答者等 ※ご確認させていただいたことがあった場合ご連絡させていただくことがあります。	回答者： 事業所名： 所在地：鶴ヶ島市 電話： E-mail：
法人又は団体名	
事業又は団体の分野	<input type="checkbox"/> 高齢・介護 <input type="checkbox"/> 障害 <input type="checkbox"/> こども <input type="checkbox"/> その他（ ） ※主たる分野を1つ選んでください。
事業又は活動の内容	<input type="checkbox"/> 相談（ケアマネ・包括など） <input type="checkbox"/> 通所 <input type="checkbox"/> 入所 <input type="checkbox"/> 訪問 <input type="checkbox"/> 保育・学童 <input type="checkbox"/> 市民活動 <input type="checkbox"/> サロン <input type="checkbox"/> その他（ ） ※主たる事業・活動内容を1つ選んでください。
従業員数又は会員数	<input type="checkbox"/> 5人以下 <input type="checkbox"/> 20人以下 <input type="checkbox"/> 50人以下 <input type="checkbox"/> 51人以上

問 1 支援者（活動者）として地域住民と関わる中で、増えてきたと感じる地域の問題、課題等がありますか。（該当するものに○をつけてください。複数回答可）

1. 高齢者に関する事	2. 障害者に関する事	3. 子ども・子育てに関する事
4. 生活困窮者に関する事	5. 家族関係に関する事	6. 消費者被害に関する事
7. ヤングケアラー（※ ¹ ）に関する事		
8. 複合的な問題に関する事（8050問題（※ ² ）やダブルケア（※ ³ ）など）		
9. 医療に関する事	10. 自殺に関する事	11. 日常生活に関する事
12. 感染症に関する事	13. 特にな	14. その他（ ）

※¹）ヤングケアラーとは、家族にケアを要する人がいることで、家事や家族の世話をを行う子ども

※²）8050問題とは、80代の親とひきこもり状態の50代の子が同居する世帯の孤立・困窮化に伴うさまざまな問題

※³）ダブルケアとは、育児と介護を同時期に担うことで、育児と介護の両方の責任や負担が重なる状態

問 1 - 1 問1のうち、特に気になっている事例を具体的に教えてください。（複数回答可）

--

問3 地域生活の支援や団体活動をしていくうえで、縦割による弊害を感じる
ことがありますか。

1. ある【問3-1へ】

2. ない【問4へ】

問3-1 縦割による弊害を感じた事例を具体的に教えてください。
(複数回答可)

問3-2 縦割による弊害を解決するアイデアがございましたら、具体的に
教えてください。(複数回答可)

問4 福祉支援や団体活動をするうえで、解決が難しかったと感じた事例がありますか。

1. ある【問4-1へ】

2. ない【問5へ】

問4-1 福祉支援や団体活動をするうえで、解決が難しかったと感じた事例を具体的に教えてください。(複数回答可)

問4-2 問4-1を解決するための支援策やアイデアがありましたら、教えてください。(複数回答可)

問5 鶴ヶ島市が地域福祉施策を進めていくうえで望むことはなんですか。
課題も合わせてお書きください。



◇質問は以上です◇

お忙しい中ご協力ありがとうございました。